

設計しているのは、
未来です。

RUI SEKKEI
BUILDING



株式会社 類設計室
RUI SEKKEI SHITSU Co.,Ltd.

社会のあしたを 考える起点に。

教育のかたち。食と農のあり方。新しい働き方、生産活動。クリーンエネルギーに、地域共生。私たちが設計するのは、建築物や空間だけではありません。人の暮らしと自然が共存しあい、人が本来もっている活力にあふれた社会をつくる。そのために類設計室は「共創」をテーマに、このたび、大阪本社・類ビルを全面的にリニューアルしました。企業に生産者、自治体や教育研究機関、地域の大人や子どもたち。さまざまな立場の人がここに集まり、自由に意見を交わしながら、社会のあしたを考える。この類ビルから、新しい未来をつくりはじめます。

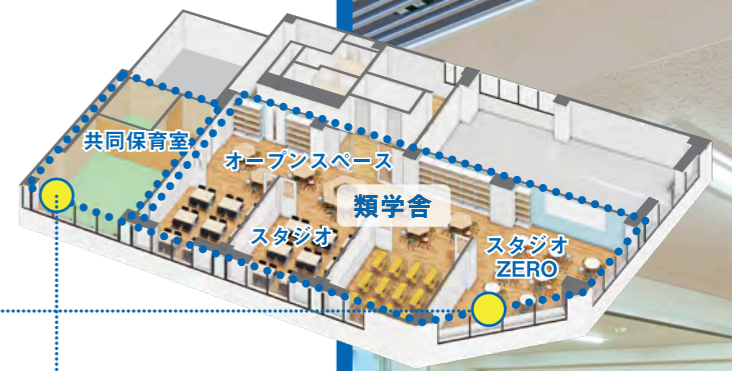


類の共創未来スケッチ

みなさまとの共創の先に、どんな社会を実現できるのだろうか。
(株)類設計室が構想するイメージを、1枚の絵に描いてみました。



3F



あらゆる枠を超えて、 子どもたちが、のびのび学ぶ。

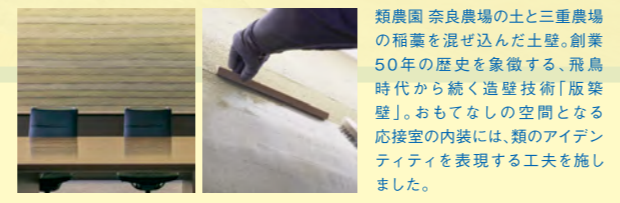
活発な声につつまれる3階では、小1~高3の子どもたちを対象とした全日制の学び舎「類学舎」を運営。今回のリニューアルに伴い、あらゆる壁を取り払い、自然と外の世界へ意識が向かう大空間に。〈スタジオZero〉では、子どもたち自らが問いを見つけ、課題解決をしていく授業「ゼロから企画」などを開催。また、共用部「オープンスペース」は、ガラス建具で開放的な空間に仕上げ、生徒だけでなく社員や社外の方も巻き込みながら学べる場としています。

▶3F類学舎収容キャパ: テーブル・椅子ありで120席。



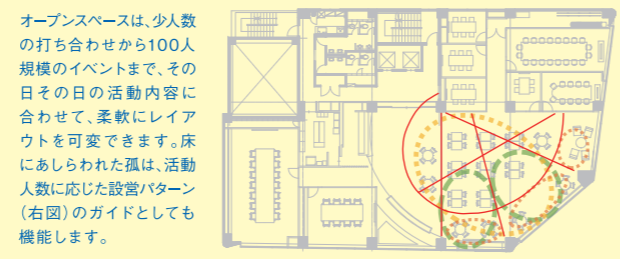
Pick Up!

**土壁や版築壁で、
本質を追求する姿勢を反映した設え**



類農園 奈良農場の土と三重農場の稲藁を混ぜ込んだ土壁。創業50年の歴史を象徴する、飛鳥時代から続く造壁技術「版築壁」。おもてなしの空間となる応接室の内装には、類のアイデンティティを表現する工夫を施しました。

**活動に合わせて、
フレキシブルに変化する空間**



オープンスペースは、少人数の打ち合わせから100人規模のイベントまで、その日その日の活動内容に合わせて、柔軟にレイアウトを変換できます。床にあしらわれた弧は、活動人数に応じた設営パターン(右図)のガイドとしても機能します。



窓際は天井を下げた落ちついた打合せスペースに。オープンスペースは天井を高くして、120インチスクリーンが使用できます。

Pick Up!

家具や壁を自由に可変できるスタジオ



学びの場は(教室)ではなく、(スタジオ)という呼び名に。「何かを一方的に教わる場ではなく、子どもたちが自ら体感して、創造する場にしたい」という設計者の想いが込められています。各スタジオの壁は引戸になっており、フルオープンの大空間としても活用できます。

類ならではの、共同保育室



類設計室では2013年より、ママ・パパ社員同士が助け合う共同保育室を設置。赤ちゃんや子どもたちが遊ぶのに安心な量の和室となっており、子育てに向き合う社員たちの憩いの場にもなっています。

1F

**農村と都市をつなぐ
〈類農園直売所〉で、
四季を彩る農産物を
地域に届ける。**



奈良・三重に農場を構える、類農園。ビル1階で運営する直売所には、類農園や地域の生産者さんがつくる野菜・果物が毎日届きます。自社で流通網を構築しているので、朝採れ野菜など鮮度の高い商品が並びます。店内にはデジタルサイネージを設置し、自社農場のリアルな栽培の様子を毎日お客様にお届けしています。また、定期的にスタッフマルシェや生産者の店頭販売を開催。旬の野菜・果物を通じて、ご利用のお客様との交流や生産者同士の交流を深める場となっています。

2F

**共創のエネルギーが
集まる舞台上、一人ひとりの
創造力を開放する。**

みなさまをお出迎える、エントランスフロア。レセプションカウンターの先には、約200㎡の広いホールが。ここは少人数の打ち合わせはもちろん、最大100名規模の講演会やイベントにも対応できる舞台。天井や床、家具の弧(アーチ)により、共創エネルギーの集積を表現しました。奥に配した応接室や会議ブースを隔てる壁も、ガラスパーティションに。各部屋からあふれだす活気が、フロア全体に広がっていくように設計しています。

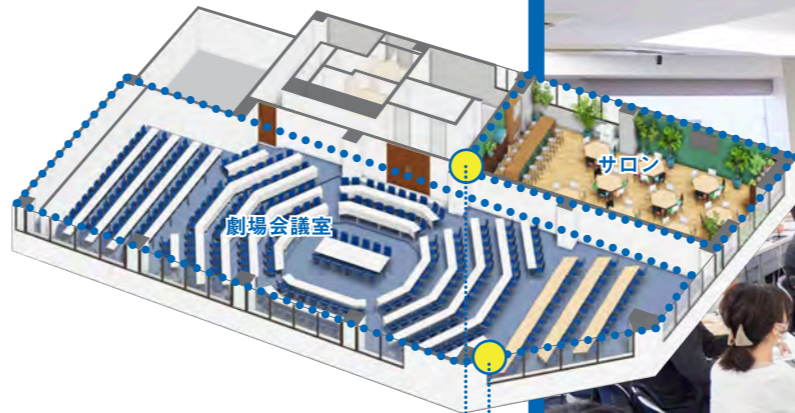
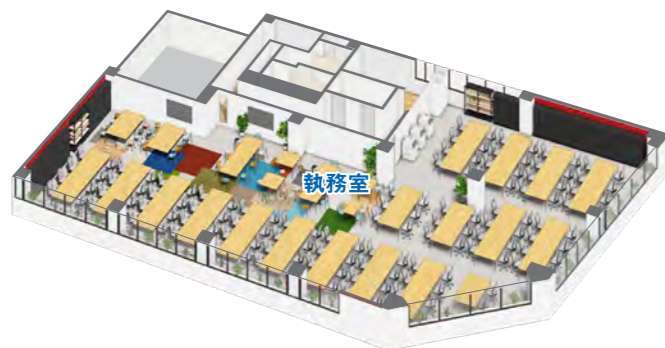
▶2Fホール収容キャパ: テーブル・椅子ありで60席。椅子のみ配置で100席。



5F & 6F

すぐに集まり、チームで追求。
新しい働き方を考えるオフィス。

(株)類設計室全事業部の社員が働く、5・6階エリア。いずれの階も広々としたワンフロア空間で、中央に打ち合わせスペースが配置されています。壁や柱をなくすことで、社内で動く多くのプロジェクトの追求風景が広がり、活力あふれる雰囲気づくりにつながっています。そのほか、床もフロアマットを引いたり、フローリングにしたりと、その時々最新の建材を導入。お客さまのオフィス設計に役立てるよう、さまざまな取り組みを実践しています。



Pick Up!

劇場会議室

最大350人が一堂に会することができる会議室。まるで劇場のように、全員が中央に向き合って着席し、全員が席にあるマイクで発言できる。一人ひとりが主体的に議論に参加できる空間、という意味合いで「劇場会議室」と名付けられています。

サロン

重厚感のあるカウンターと、織物でできたクロスが印象的なサロン。1対1でじっくり対話するのも、1人で思考を深める時間を過ごすのも、グループでブレインストーミングするのにも適した空間。照明の色温度を下げることで、他のフロアよりも心を落ち着けられるよう、細やかな配慮も施しています。



たとえば、こんな使い方もできます。

技術追求会



技術追求会: 社内の設計技術を蓄積し、より進化させていくために定期的に開催する技術追求の場。学識者やメーカーの方を招いて、より深い議論を行います。

講演会



社外の有識者を招き、講演会を実施。さまざまな業界・業種の知見を取り入れることで、常に新しい視点で社会の潮流を分析します。

7F

議論を通じて思考を解放し、
ものごとの本質から、未来までを見通す。

7階は、「劇場会議室」と「サロン」の2つの機能を持ち合わせています。人と人が向き合い、じっくりと対話をしたり、議論をしたり。リラックスして思考を解放できる落ちつきのある空間づくりによって、共創のテーマをさらに深く掘り下げます。



Pick Up!

仕事学舎 こども建築塾



講師をつとめるのは第一線で活躍する現役の一級建築士たち。学齢期の豊かな体験は、学ぶ意欲にも、社会に出てからの仕事の成果にもつながります。実際に設計士たちが使う模型・サンプル・書籍の見せる収納で好奇心や発想を引き出し、これからの未来を担う人材を育てます。

協働者との新素材開発

メーカーや研究機関と共同研究・技術追求を行い、新素材を工房で試作・試験運用しています。専門知識を持つ建築士から一般ユーザーの感覚に近い他部門の社員・教育事業部の子どもたちまで、さまざまな視点の意見を交わせる大空間。調光・調色の照明設備を完備しており、さまざまな光環境やシーンに合わせた検証も可能です。



4F

つくって、こわして、試行錯誤。
未完のスケルトン空間で、自由に試す。

ここは、工房であり、学び場であり、実験場。天井、壁、床…あえて内装仕上げを施さない「スケルトン空間」にすることで、建物の造りを五感で触れられるスペースとなっています。たとえば建築業界を志す学生たちが、DIYや模型制作などの実践学習をするもよし。建材メーカーと共同で、あたらしい商品を開発するもよし。実際に壁を塗装したり、天井を施工することで、設計に活かすトライアルをするもよし。部屋の使い方に、制限はありません。“なんでもできる空間”が、私たちの好奇心と創造性を自由にします。

▶4F工房収容キャパ: テーブルありの創作活動、ゆったりめの活用でも50席可。



自由な発想を引き出す、 ひらかれた共創拠点。

(株) 類設計室はこれまで、クライアントや協業者、地域の方々と共に事業を創ることを大切に取り組んできました。そして、その実現の拠点として、このたび生まれ変わる大阪本社・類ビルのコンセプトは、「共創劇場」です。各フロアに0歳から70代までの多様な人が集い、それぞれ対話し、議論を深め、物事の本質を見出し、社内外問わず、さまざまな人たちの想い・知見・技術が集積されることで、よりよい未来が動き出す場所へ。これからの時代の、学ぶ、働く、暮らすについて私たちと一緒に考えていきませんか。

【共創事業を生み出す】

プラットフォーム

学ぶ 働く 暮らす

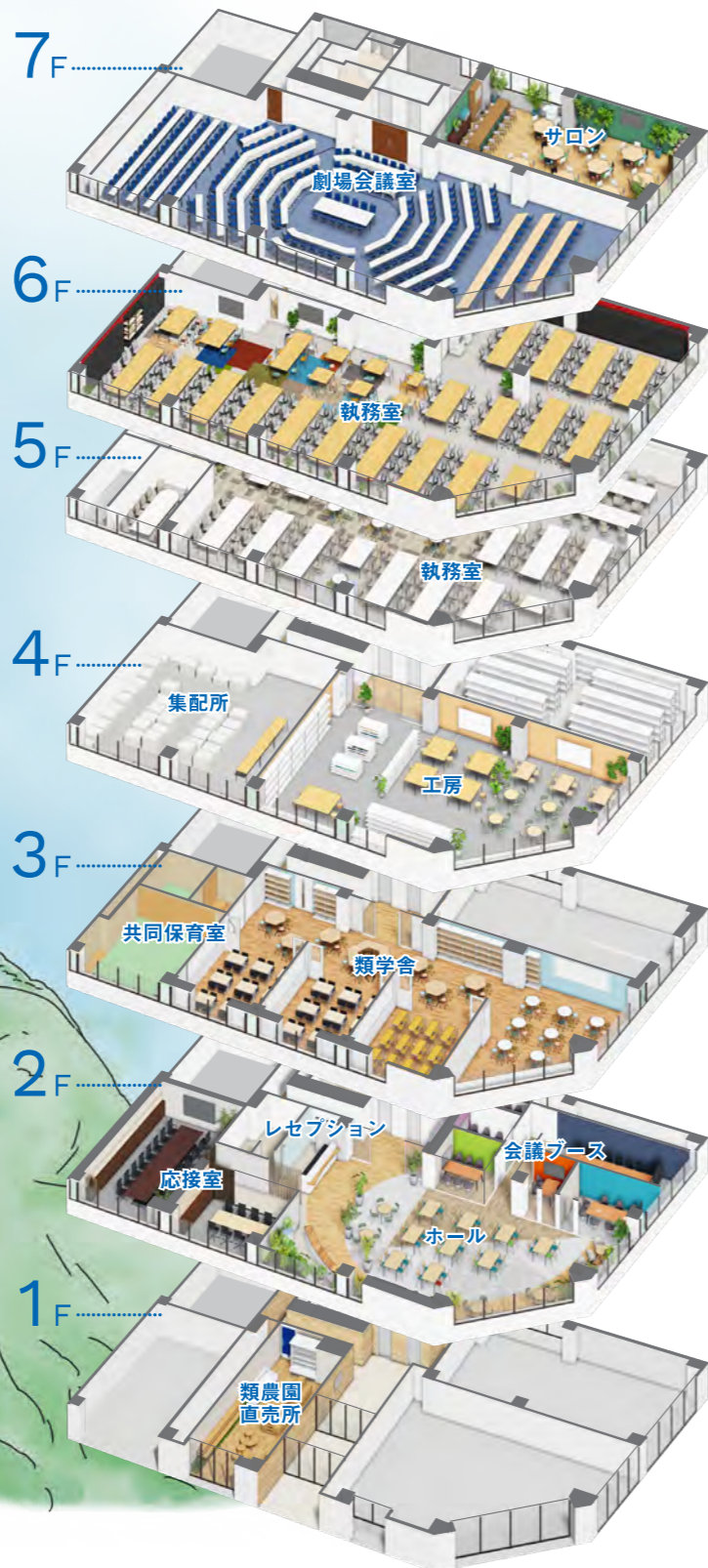


みなさまと共に創る場

About FLOOR GUIDE

本社社屋 類ビルには、本社・設計事業部・教育事業部・農園事業部・宅配事業部・管財事業部のほか、子どもたちが通う類学舎や類農園の直売所など、実にさまざまな機能が集まっています。

- 7F 劇場会議室 / サロン
- 6F 執務室(設計事業部)
- 5F 執務室(本社 / 教育・農園・宅配・管財事業部)
- 4F 工房 / 集配所(宅配事業部)
- 3F 類学舎 / 共同保育室
- 2F レセプション / ホール / 会議ブース / 応接室
- 1F 類農園直売所



全国にひろがる類の共創拠点

大阪本社 類ビル [大阪府大阪市淀川区西中島]



建築設計・教育・農園をはじめとする5事業部の共創拠点。0~70代が集い、学ぶ・働く・暮らすが包摂された類ビルから、さまざまな活動が生まれます。

彩都に所有する山・畑 [大阪府箕面市彩都・茨木市彩都]



豊かな里山を舞台に自然学舎を開講。恵まれた大自然の中で、リアルに「生きる」を体感する場を提供しています。

奈良農場 [奈良県宇陀市樓原下井足]



標高400mの大和高原にて、植物由来の肥料を使った循環型有機農業を実践。年間約40品目の有機野菜を栽培。子どもたち向けの農業研修カリキュラムや企業研修等、幅広い共創活動を実施しています。

三重農場 [三重県度会郡度会町]



日本一の清流・宮川が流れる中山間地で、有機栽培米、特別栽培米、有機茶を栽培。最新のデジタルツールも活用しながら、圃場管理を実施。山間の豊かな自然環境を活かして、教育事業部や学校法人と連携し、研修事業としての受け入れを行っています。

類農園直売所 [大阪に4店舗]



西中島南方店、彩都店、イズミヤ千里丘店、海老江店の4店舗を出店。二十四節気に沿った旬の食材をお届けしています。

東京本社 [東京都大田区蒲田]



建築設計部門の東日本の拠点。アジリティオフィスコンセプトに、柔軟に・素早く・軽快な活動を生む、実験・実践型の共創オフィス。新たな共創活動が生まれる場として改修中。

類 彩都ビル [大阪府茨木市彩都やまぶき]



類農園直売所・類塾・自然学舎を包摂する類 彩都ビル。類農園直売所では大阪府下4拠点を運営。自社農場の農作物や奈良・三重・和歌山の生産者600名の農作物・加工品を販売しています。

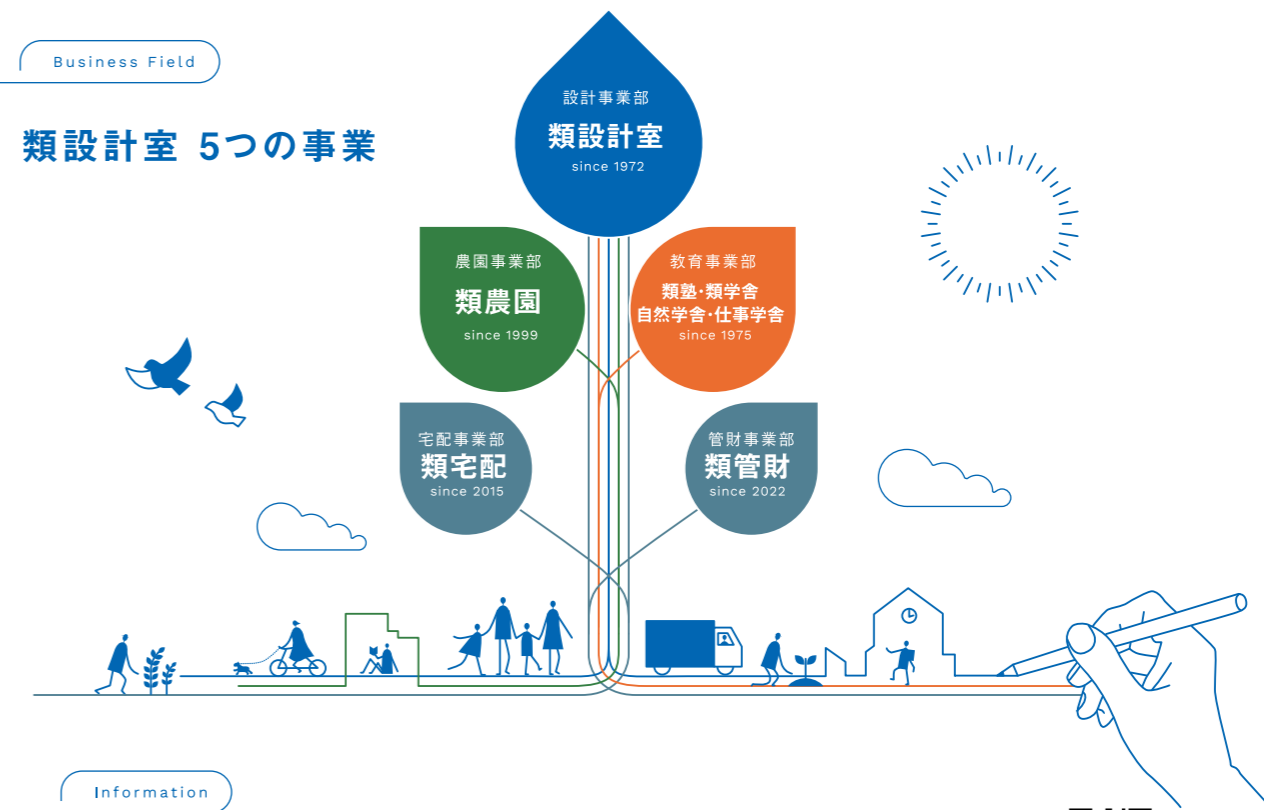
類塾 [大阪・奈良に18拠点]



1975年の設立以来、大阪北摂を中心に、これまでに15万人を超える子どもたちを輩出。「子どもたちの生きる力を育む」という理念を大切に、熱くなれる気持ちと深い思考力のあふれた子どもを育てています。

Business Field

類設計室 5つの事業



Information

各事業部へのお問い合わせはこちらから

TEL 06-6305-2222 (大阪本社 代表番号)

